学校番号	１２０３

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「標準現代文Ｂ」　（第一学習社）						
副教材等	新版三訂　新国語便覧（第一学習社）　意味から学ぶ常用漢字（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」「書く能力」をしっかりと身に着けましょう。
・グループワークやペアワークなど、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な作品に触れ、内容をよく理解するために、語彙力や文法の知識を身につけましょう。
・伝統的な作品を読み、ものの見方、感じ方、考え方を深めましょう。
・予習、復習として本文をしっかり読みましょう。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。

2　学習の到達目標

・様々な文章に触れ、内容を適切に理解し、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力を伸ばす。
・文章をより深く読む能力を高め、人生を豊かにする態度を育てる。
・言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語を理解し、表現する力を進んで高める。国語を尊重し、その向上を図ろうとしている。	目的や場、相手に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして自分の考えを深め発展させている。	相手や目的に応じた適切な表現による文章を書くことができ、自分の考えを深め発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語・文化・言葉の特徴やきまり、漢字や語句などについての理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンス、学習活動における発言内容）	記述の確認 （ノート・ワークシート等）	記述の確認 （ノート・ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	随想	「わたしはあなただったかもしれない」大脇三千代 ・随想の読み方を習得する。 ・他人の立場に立って想像してみることの重要性について、自己の生き方に引きつけて考える契機とする。	○			○	○	a：筆者の考えを参考にして、人が人としてのびやかに暮らせる社会を作るために想像する力を発揮することについて、思索を深めている。 d：筆者がチンパンジーたちと松沢哲郎先生から教えられたと述べている内容を読み取っている。 e：擬態語を用いた表現の効果を理解している。	観察 ノート 確認テスト 定期テスト
	評論	「情けは人の……」俵万智 ・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・筆者の言葉に対するこだわりや愛着を理解し、自らの言語生活を見つめ直す契機とする。	○			○	○	a：筆者の考えを参考にして、自らの言語生活を豊かなものにしようとする。 d：それぞれの具体例を通して筆者はどのようなことを言おうとしているのかを理解している。 e：本文中にあげられていることわざや慣用句の意味を正しく理解している。	観察 ノート 確認テスト 定期テスト
	小説	「山椒魚」井伏鱒二 ・すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 ・ユーモアのある文章を味わい、表現力、感受性を豊かにする。	○		○	○	○	a：山椒魚が陥ったような考えにとらわれたことがあるか、自己に引きつけて考え、思索を深めている。 c：山椒魚の心理描写とそれに関する自分の意見を文章にまとめることができる。 d：場面ごとの山椒魚の心情の変化を理解している。 e：作中で用いられているさまざまな表現技法について、その効果を理解している。	観察 作文 ノート 確認テスト 定期テスト

	評論	「鏡としての他者」榎本博明 ・論理的な文章の読み方を習得する。 ・他者との関係の中で自己を考えるという視点を学び、自己について考える契機とする。	○			○	○	a: 筆者の主張を参考に、自己と他者との関係について考えようとしている。 d: 「自己とは他者である」とはどういう意味かを把握している。 e: 慣用表現について正しく理解している。	観察 ノート 確認テスト 定期テスト
	詩歌	「そこにひとつの席が」黒田三郎---① ・詩の基本的な鑑賞のしかたを習得する。 ・平易な口語で書かれた詩にこめられた作者の心情を読み取り、想像力や感受性を養う。 「永訣の朝」宮沢賢治---② ・旧かなづかいで書かれた近代詩を読み味わう。 ・詩に込められた作者の思いを読み取り、言語に対する感性を磨く。	○	○		○	○	a: 作品の主題、作者の思いに迫り、自己に引きつけて考えている。---①② b:詩のテーマと表現方法について自分の意見をまとめ、発信している。また他者の意見も理解しようとしている。---①② d: 「恋人」と作者の現在の状況について把握している。---① 　妹の死を契機として、作者の心がどのように高められていったのかを把握している。---② e: 表記、表現などの特徴を理解している。---①②	観察 グループワーク ノート 確認テスト 定期テスト
後期	小説	「こころ」夏目漱石 ・近代の代表的な長編小説を読んで、読解力を養う。 ・登場人物の生き方と、自己の生き方とを対比して、人生について考える契機とする。	○		○	○	○	a: 小説を読んで考えたことを自分の言葉で表現しようとする。 c:小説から読み取ったことをもとに自分の感想をまとめることができる。 d: 登場人物の性格・心理・行動を読み取り、その変化をつかんでいる。 e: 『こころ』全文や作者の他の作品を読み、より深い作品理解に努めている。	観察 ワークシート ノート 確認テスト 定期テスト

	評論	「記憶のゆがみ」高橋雅延 ・論理的な文章の読み方を習得する。 ・記憶のしくみについて学び、自身の日常生活について見つめ直す契機とする。	○			○	○	a: 記憶がゆがむことでどういうことが起こり得るか、自身の身に引きつけて考えている。 d: 私たちの記憶がゆがむ原因について理解している。 e: 指示語、接続語について正しく理解している。	観察 ノート 確認テスト 定期テスト
	小説	「ひよこの眼」山田詠美 ・現代の短編小説を読んで読解力を養う。 ・登場人物の心理や行動を読み解き、他者との関わり方、自己発見などについて見つめ直す契機とする。	○			○	○	a: 登場人物に共感するところ、違和感を覚えるところなどをまとめようとする。 d: 語り手の視点を意識し、登場人物の心理の変化をつかんでいる。 e: 作者の表現の特徴をつかんでいる。	観察 ノート 確認テスト 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力　e：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。